

平成 1 1 年度決算説明資料

. 平成 1 1 年度決算の概要	2
1 . 連結決算の概要	2
2 . 個別決算の概要	3
. 平成 1 2 年度業績予想	4
1 . 連結決算	4
2 . 個別決算	4
《 参考資料 》	
. 業績の推移	5
1 . 連結業績	5
2 . 連結セグメント別業績	5
3 . 個別業績	5
. 収益改善計画の進捗状況	6
1 . 収益改善の推移	6
2 . 本体および連結人員の推移	6
. 連結バランスシートの改善関連	7
1 . 有利子負債残高の推移	7
(1) 連結有利子負債残高	7
(2) 当社個別の有利子負債残高	7
2 . 設備投資額・減価償却費	7
(1) 連結ベースの設備投資額・減価償却費の推移	7
(2) 個別ベースの設備投資額・減価償却費の推移	7
(3) 1 1 年度連結セグメント別の設備投資額・減価償却費	8
(4) 1 1 年度当社個別の設備投資額の内訳	8
3 . C F R O A	9
(1) 第 2 次経営変革計画達成後の姿（連結）	9
(2) 有利子負債の削減計画	9
(3) 有利子負債圧縮の内訳	9
. その他	10
1 . 燃料油油種別伸び率・シェア	10
2 . 原油処理量・トッパー稼働率	10
(1) 当社グループ全体	10
(2) 当社単体	10
3 . S S 店舗数の推移	11
(1) 年度末 S S 数	11
(2) 増減内訳	11
4 . a m / p m 店舗数の推移	11
5 . 石化関連の損益	11
(1) 1 1 年度損益・1 2 年度損益の見通し	11
(2) パラキシレンの市況	11

株式会社ジャパンエナジー
平成 1 2 年 5 月 2 6 日

．平成11年度決算の概要

1．連結決算の概要

(単位：億円)

	11年度	10年度	増減
売上高	19,416	17,279	() 2,137
営業利益	269	116	() 154
営業外損益	158	216	() 58
経常利益	111	100	() 212
特別損益	766	402	(×) 1,168
法人税等調整額他	232	85	() 317
少数株主損益	0	41	() 41
当期利益	423	177	(×) 599

(1) 対象会社

連結子会社 77社(増加16社,減少8社)
持分法適用会社 8社(増加1社,減少3社)

(2) 経常利益が対前年度()212億円改善した要因

営業利益 ()154億円の内訳

()個別決算 ()224億円
()連結子会社他 (×)70億円{虎の門ｸﾞｰﾙ(×)32,日鉱金属(×)10,
石油販売子会社他(×)28}

営業外損益 ()58億円の内訳

()個別決算 ()29億円
()持分法投資損益 ()9億円
()連結子会社他 ()20億円{虎の門ｸﾞｰﾙ()19,日鉱金属()10,
その他(×)9}

(3) 営業利益のセグメント別内訳

(単位：億円)

	11年度	10年度	増減
石油	84	220	() 136
金属	167	177	(×) 10
電子材料	97	74	() 23
その他	89	85	() 4
計	269	116	() 154

2. 個別決算の概要

(単位：億円)

	11年度	10年度	増減
売上高	14,476	12,257	() 2,220
売上総利益	983	879	() 104
販売費及び一般管理費	934	1,054	() 120
営業利益	49	175	() 224
営業外損益	52	82	() 29
金融収支	(104)	(112)	(() 8)
為替差益	(45)	(25)	(() 20)
その他	(7)	(6)	(() 1)
経常利益	3	256	() 253
特別損益	742	59	(×) 801
法人税等調整額他	319	1	() 320
当期利益	426	198	(×) 228

(1) 売上高が対前年度 () 2,220 億円の増収となった要因

石油製品 () 2,032 億円

(内訳) ・販売単価 (3,291円/KL) () 922 億円
 ・数量増他 ((+)2,804千KL・T) () 565 億円
 ・揮発油税等 () 545 億円

その他製品 () 188 億円 (石油化学, 電子材料, 不動産)

(2) 経常損益が対前年度 () 253 億円改善した要因

原油代上昇に伴うマージン悪化 (×) 80 億円 (実質的には(×) 260 億)

第1次経営変革計画の達成 () 160 億円

販売数量の増加 () 20 億円

石油化学製品の損益改善 () 30 億円

販売用不動産の売却 () 38 億円

定修パターン差、償却費減他 () 56 億円

営業外損益の改善 () 29 億円

・平成12年度業績予想

1. 連結決算

(単位：億円)

	12年度	11年度	対前年増減
売上高	20,000	19,416	() 584
営業利益	550	269	() 281
営業外損益	170	158	(×) 12
経常利益	380	111	() 269
当期利益	160	423	() 583

(セグメント情報)

(単位：億円)

		売上高	営業利益
12年度	石油	15,200	150
	金属	2,350	180
	電子材料	1,200	130
	その他	1,250	90
	計	20,000	550
11年度	石油	14,770	84
	金属	2,449	167
	電子材料	1,021	97
	その他	1,176	89
	計	19,416	269
差異	石油	() 430	() 234
	金属	(×) 99	() 13
	電子材料	() 179	() 33
	その他	() 74	() 1
	計	() 584	() 281

2. 個別決算

(単位：億円)

	12年度	11年度	対前年増減
売上高	15,100	14,476	() 624
営業利益	190	49	() 141
営業外損益	90	52	(×) 38
経常利益	100	3	() 103
当期利益	45	426	() 471

経常利益の増減要因

1. 第2次経営変革計画の進捗	() 100億円
2. 退職給付債務変更時差異の償却	(×) 12億円
3. 定修パターン差	(×) 20億円
4. 鹿島石油との一体運営	() 10億円
5. タイムラグの解消他	() 63億円
6. 営業外損益の悪化	(×) 38億円
計	() 103億円

主要前提条件

(参考)

	12年度	11年度	対前年増減	10年実績
為替レート(円/\$)	105	113	(-) -8	129
トリスポット価格(\$/BBL)	23.0	20.5	(+) 2.5	11.8
燃料油内需販売伸び率(%)				
当社	99.3	105.2	(-) 5.9	87.4
全国	99.3	99.6	(-) 0.3	98.6

業績の推移

1. 連結業績

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度 予想	13年度 予想	14年度 予想
売上高	20,146	19,661	17,279	19,416	20,000	20,000	20,500
営業利益	377	462	116	269	550	680	820
経常利益	236	267	100	111	380	500	650
当期利益	463	190	177	423	160	220	300

2. 連結セグメント別業績

(単位：億円)

		8年度	9年度	10年度	11年度	12年度 予想	13年度 予想	14年度 予想
石油	売上高	15,645	14,804	12,609	14,770	15,200	15,200	15,400
	営業利益	52	80	220	84	150	240	310
金属	売上高	2,491	2,623	2,293	2,449	2,350	2,350	2,450
	営業利益	174	222	177	167	180	200	230
電子材料	売上高	968	1,214	1,227	1,021	1,200	1,200	1,300
	営業利益	97	92	74	97	130	150	180
その他	売上高	1,041	1,019	1,151	1,176	1,250	1,250	1,350
	営業利益	54	68	85	89	90	100	100
計	売上高	20,146	19,661	17,279	19,416	20,000	20,000	20,500
	営業利益	377	462	116	269	550	690	820

3. 個別業績

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度 予想	13年度 予想	14年度 予想
売上高	15,262	14,638	12,257	14,476	15,100	15,100	15,200
営業利益	67	89	175	49	190	250	290
経常利益	17	40	256	3	100	150	200
当期利益	60	62	198	426	45	75	100

・収益改善計画の進捗状況

1. 収益改善の推移（要素別）

（単位：億円）

	構造改革 7～9年度	第1次経営変革			第2次経営変革				合計
		10年度	11年度	計	12年度	13年度	14年度	計	
労務費	80	20	50	70	15	15	5	35	185
物流費	70	30	50	80	45	10	0	55	205
修繕費	0	10	10	20	0	10	10	20	40
省エネ	0	30	20	50	0	0	0	0	50
諸経費等	260	50	30	80	30	75	5	110	450
コスト削減計	410	140	160	300	90	110	20	220	930
販売改善	-	-	-	-	0	0	10	10	10
償却費減	-	-	-	-	10	30	10	50	50
シヤパンエナジ-計	410	140	160	300	100	140	40	280	990
関係各社	-	-	-	-	100	90	30	220	220
グループ合計	410	140	160	300	200	230	70	500	1,210

2. 本体および連結人員の推移

	本体人員			連結人員(セグメント別)				計
	計画	実績	出向者(外数)	石油	金属	電子材料	その他	
H 7. 10. 1	4,100	4,100	1,200					-
H 8. 4. 1	-	3,950	1,200					-
H 9. 4. 1	-	3,500	1,300					-
H10. 4. 1	3,300	3,200	1,300					-
H11. 4. 1	2,650	2,650	1,350	4,200	2,300	5,200	2,900	14,600
H12. 4. 1	2,100	1,950	1,850	4,700	2,200	3,700	2,600	13,200
H13. 4. 1	1,530	-	1,800以下	4,380	2,200	3,700	2,600	12,880
H14. 4. 1	1,500	-	1,800以下	4,350	2,200	3,700	2,600	12,850

・連結バランスシートの改善関連

1. 有利子負債残高の推移

(1) 連結有利子負債残高

(単位：億円)

	9/3末	10/3末	11/3末	12/3末
残高合計	10,885	10,777	10,594	12,385
(長短借入額)	8,708	8,598	8,873	10,734
(社債)	2,077	2,039	1,581	1,451
(C P)	100	140	140	200
純有利子負債	9,591	9,071	8,583	9,774
鹿島石油連結の影響を除いた純有利子負債	9,591	9,071	8,583	8,337
対10/3末増減			488	734

(2) 当社個別の有利子負債残高

(単位：億円)

	9/3末	10/3末	11/3末	12/3末
残高合計	5,371	5,600	6,037	6,060
(長短借入額)	3,194	3,392	4,284	4,414
(社債)	1,136	1,276	1,276	1,274
(転換社債)	941	792	357	172
(C P)	100	140	120	200

2. 設備投資額・減価償却費の推移等

(1) 連結ベースの設備投資額・減価償却費の推移

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
					(見込み)	(見込み)
設備投資額	828	733	646	428	460	410
				(内鹿島)	10	10)
減価償却費	556	530	589	549	580	530
				(内鹿島)	40	40)
(差引き)	272	203	57	121	120	120
				(内鹿島)	30	30)

(2) 個別ベースの設備投資額・減価償却費の推移

(単位：億円)

	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
					(見込み)	(見込み)
設備投資額	401	363	264	138	110	90
減価償却費	299	251	283	251	230	200
(差引き)	102	112	19	113	120	110

(3) 11年度連結セグメント別の設備投資額・減価償却費
セグメント別設備投資内訳

(単位：億円)

	11年度	10年度	増減	12年度 予想	13年度 予想
石油	145	263	118	130	110
金属	59	99	40	95	55
電子材料	114	103	11	135	125
その他	110	182	72	100	120
計	428	646	218	460	410

(内鹿島 10 10)

その他事業の10年度の設備投資額には、原油タンカー建造費(約80億円)が含まれている。

セグメント別減価償却費内訳

(単位：億円)

	11年度	10年度	増減	12年度 予想	13年度 予想
石油	260	281	21	280	240
金属	86	85	1	95	85
電子材料	116	147	31	125	125
その他	87	75	12	80	80
計	549	589	40	580	530

(内鹿島 40 40)

(4) 11年度当社個別の設備投資額の内訳

(単位：億円)

		11年度	10年度	増減
販 売 部 門	給油所	52	92	40
	SS保証金	11	14	3
	SS投資計	63	106	43
	油槽所他 (内LPG設備)	7 (2)	23 (12)	16 (10)
	部門計	70	129	59
精製部門		50	98	48
その他		18	37	19
全社計		138	264	126

<参考> 12年度設備投資計画：110億円

給油所50億円、精製部門40億円、油槽所他20億円

3. CFROA

(1) 第2次経営変革計画達成後の姿(連結)

目標：14年度決算で、連結CFROAを6%以上とする

(単位：億円)	11年度	12年度	13年度	14年度
売上高	19,416	20,000	20,000	20,500
営業利益	269	550	680	820
経常利益	111	380	500	650
FCF	416	710	880	960

目標CFROA	3.0%	平均5.5%以上
---------	------	----------

11年度フリーキャッシュフロー(416) / 補正後総資産平均残高(13,953) = 3.0%

(参考) 11年度CFROAの計算根拠

(単位：億円)	11年度実績
営業活動によるキャッシュフロー	416
+) 利息の支払い	240
+) 支払いリース料	48
-) 維持保全投資	288
フリーキャッシュフロー	416

(単位：億円)	11/3末	12/3末	平均残高
総資産	15,717	17,186	
-) 仕入債務(支払手形及び買掛金)	1,802	2,333	
-) 仕入債務(未払揮発油税等)	623	501	
+) リース資産	119	143	
補正後総資産	13,411	14,495	13,953

(注) 鹿島石油連結の影響は除いている。

(2) 有利子負債の削減計画

目標：14/3末で、純有利子負債を10/3末比2,000億円削減する(12/3末比1,266億円削減)

(単位：億円)	12/3末	13/3末	14/3末
純有利子負債残高	8,337	7,700	7,071
売上高	19,416	20,000	20,000
総資産	17,186	16,325	16,035
株主資本	1,154	1,563	1,769

(注) 鹿島石油連結の影響は除いている(有利子負債1,437億円、総資産2,072億円)

(3) 有利子負債圧縮の内訳

(単位：億円)	12年度	13年度
FCF	710	880
配当	0	33
支払利息	250	230
新規投資	250	190
資産売却	200	200
IPOキャッシュイン	300	40
その他	73	38
借入金返済	637	629

．その他

1．燃料油油種別伸び率・シェア

(単位：千KL)

	一般販売数量(内需)		11年度伸び率		シェア推移				12年度伸び率想定	
	11年度	10年度	当社	全国	11年度	10年度	9年度	8年度	当社	全国
揮発油	6,030	5,921	101.8%	101.8%	10.6%	10.6%	10.5%	10.7%	101.7%	101.7%
ナフサ	4,570	4,165	109.7%	95.8%	12.1%	10.5%	14.4%	16.5%	95.8%	95.8%
ジェット	655	700	93.6%	96.0%	12.9%	13.3%	13.6%	14.1%	103.7%	103.7%
灯油	2,862	2,390	119.7%	104.0%	10.1%	8.7%	10.3%	10.6%	100.8%	100.8%
軽油	4,938	4,990	98.9%	97.5%	11.7%	11.5%	11.7%	11.8%	98.9%	98.9%
A重油	2,551	2,065	123.5%	102.7%	9.3%	7.7%	8.9%	9.0%	100.9%	100.9%
B重油	0	0	0.0%	66.5%	0.0%	0.0%	1.3%	5.5%	0.0%	108.5%
C重油	2,429	2,615	92.9%	97.5%	7.7%	8.1%	9.5%	9.7%	97.1%	97.1%
燃料油	24,035	22,846	105.2%	99.6%	10.5%	9.9%	11.1%	11.7%	99.3%	99.3%
自揮中間	16,381	15,366	106.6%	101.2%	10.6%	10.0%	10.5%	10.7%	100.6%	100.6%

2．原油処理量・トッパー稼働率

(1) 当社個別

	原油処理量(万KL)			トッパー稼働率	
	対10年度	11年度	10年度	11年度	10年度
4月～6月	93%	274	296	63%	69%
7月～9月	95%	327	345	75%	80%
上期小計	94%	601	641	70%	75%
10月～12月	116%	367	316	83%	73%
1月～3月	112%	367	328	84%	78%
下期小計	114%	734	645	84%	75%
年度計	104%	1,335	1,286	76%	75%

(2) 当社グループ全体

	原油処理量(万KL)			トッパー稼働率	
	対10年度	11年度	10年度	11年度	10年度
4月～6月	92%	570	618	59%	64%
7月～9月	99%	702	712	73%	72%
上期小計	96%	1,272	1,331	65%	68%
10月～12月	111%	767	692	78%	72%
1月～3月	110%	778	707	80%	73%
下期小計	111%	1,545	1,398	79%	72%
年度計	103%	2,817	2,729	72%	70%

3. S S店舗数の推移

(1) 年度末 S S 数

	8年度	9年度	10年度	11年度
社 有	1,546	1,489	1,406	1,377
自 己	4,686	4,590	3,811	3,575
合 計	6,232	6,079	5,217	4,952

(2) 増減内訳

		8年度	9年度	10年度	11年度
増 (新設等)	社有	36	18	29	16
	自己	53	54	37	26
	計	89	72	66	42
減 (廃止等)	社有	112	75	112	45
	自己	129	150	816	262
	計	241	225	928	307
計		-152	-153	-862	-265

(補足) 11年度の S S 減数には、全農系 S S で J A カラーに変更となったもの(116)を含む。

4. a m / p m 店舗数の推移

	店 舗 数	増 減
8/3月末	612	211
9/3月末	823	211
10/3月末	1,003	180
11/3月末	1,087	84
12/3月末	1,192	105
13/3月末計画	1,363	171

5. 石化関連の損益

(1) 11年度損益・12年度損益の見通し

(単位：億円)

	10/上	10/下	10年度	11/上	11/下	11年度	12年度予想
J エナジー	0	10	10	5	15	20	30
日鉱石化	1	1	2	1	1	2	2
計	1	9	8	6	16	22	32

(2) パラキシレンの市況

(単位：US\$/T)

	10/上	10/下	10年度	11/上	11/下	11年度	12年度想定
アジア実質価格	335	253	294	313	420	366	450

以 上